



西高通信 第2号 自主・敬愛・創造

Nishihara high school Newsletter 2023

発行：島田 純

4月24日学校行事フィールドワーク



4月24日フィールドワーク。クラスの絆を深め、教師との信頼関係を築く大切な行事です。1年生は本校、2・3年生はきらきらビーチ。生徒が主体となって行事を運営することを目的に掲げています。本校体育館では1年生のクラス対抗ドッジボール大会が行われました。中学時代3年間をコロナ禍で過ごした1年生。仲間を応援するために大声を張り上げ、歓喜に飛び跳ねる姿がみられました。それを見て私はジーンと感慨深くなりました。

さあこの絆を糧に高校生活の1歩を踏み出せ！

Are you ready?



School motto



西原高校のめざす生徒像

自主:自分で考え、的確に判断し、進んで実行する。

敬愛:他人の立場を理解し、相互に尊敬する。

創造:知識や情報を広く求め、新しいものを創り出す。

校訓に込められた理念です。その具現化を図るために教育課程や学校行事、部活動等があります。

校長の目線・・・凡事徹底



先のフィールドワークが行われた日の体育館玄関の様子です。整然と並べられた靴たち。普段の生徒の「当たり前」の事が「当たり前」にできる。姿が垣間見えた一コマです。バナーにあるとおり「西校輝らす光となれ」です・・・涙。

活気とパワーで西高を盛りあげろ！
～西高輝らす光となれ～



バレー部男女優勝の陰に・・・有り難う！



4月16・17日バレー部の応援に行きました。アフターコロナの大会として応援の制限が緩和され、各校の一体となった応援合戦が繰り返されました。その中で本校の応援は際だったっていました。部員達の仲間を応援するエネルギー（思い）は確かにプレーしている者に力を与えています。男女決勝は同じ舞台での戦いでしたが、相手を圧倒する応援だったと自負しています。母校に対する帰属意識の醸成。部員・保護者の一体となった応援する姿をみて、4回ほど涙ぐんでしまいました。有り難う！

